

いずもぎき

議会だより

第124号

2024 令和6年7月25日



6月臨時会・定例会

もくじ

議会人事構成	2
6月臨時会	3
6月定例会	4
補正予算質疑	5
一般質問(5人が町政を問う)	6
全員協議会	12
議会モニターとの意見交換会	14
委員会視察	15
議員表彰	15
議会サロン	15
みんなの声	16

海開き

出雲崎町議会
ホームページ



議会運営委員会

議案、議会運営、議会の会議規則、議長の諮問事項などについて調査します。



高橋 速円 島 明日香
◎宮下 孝幸 ○高桑 佳子



新議長
中野 勝正

議長及び各委員会の人事構成

令和6年第3回臨時会（6月3日開催）において議会人事が変更となりました。

（敬称略）◎委員長 ○副委員長

社会産業常任委員会

町民課所管の国保・介護・後期高齢者医療の保険料賦課徴収、国民年金、環境衛生、保健福祉課、産業観光課、建設課の所管する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



加藤 修三 中田 孝信
◎島 明日香 ○高橋 速円
三輪 正（撮影時欠席）

総務文教常任委員会

議会事務局、総務課、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会、町民課（社会産業常任委員会の所管事項除く）の所管に関する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



中野 勝正 宮下 孝幸 小林 玲子
◎高桑 佳子 ○石川 豊

議長就任の挨拶

議長 中野 勝正

この度6月3日の臨時会において、議長に就任しました中野勝正です。

突然、三輪前議長が健康上の理由で議長を辞職されたために、議員各位から私に議長候補に名乗りを上げてほしいとの話をいただき、悩みました。

私は、苦渋の選択で残された議長の期間1年、最古参の議員でもあり、議員各位からご支持いただけるなら前議長がやってきた議会改革（議員のなり手不足及び議員報酬）を継続したいと思うなか、職責の重さを自覚し、町民に開かれた議会を目指し、微力ではありますが、議長候補に名乗りを上げ、全議員の支持をいただきました。

当町は、課題が山積し厳しい状況のなか、町執行部と議員との役割は違いますが、目指すところは一緒ですので、議員各位と町執行部の皆様と一緒に頑張って、全員で、町の発展、町民の福祉向上、緒問題について取り組みながら、議会の円滑な運営に努めて行きたいと思っております。町民の皆様から、ご指導、お力添えをお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

議案6件を承認

承認した補正予算

会計	補正額	補正後の予算額
令和5年度 一般会計 (第13号) 【専決】	1億 308万円	38億3,585万円
令和6年度 一般会計 (第1号) 【専決】	116万円	36億3,616万円
令和5年度 国民健康保険事業特別会計 (第3号) 【専決】	500万円	5億2,538万円

令和5年度 一般会計補正予算 (第13号) 専決

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> 地方交付税特別分追加 9,208万円 関川村災害派遣職員人件費等負担金 ... 409万円 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと出雲崎応援基金積立追加 99万円 財政調整基金積立 1億 561万円 子ども医療費助成追加 54万円 令和4年度新型コロナウイルスワクチン 接種対策費返還金 118万円 消防団員出動報酬減 ▲405万円

令和6年度 一般会計補正予算 (第1号) 専決

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> 繰越金・雑入 116万円 	<ul style="list-style-type: none"> プレミアム商品券追加販売不足分 116万円

令和5年度 国民健康保険事業補正予算 (第3号) 専決

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> 普通交付金追加 500万円 	<ul style="list-style-type: none"> 一般被保険者療養給付費追加 500万円

条例の一部改正(主なもの)

議案第34号

出雲崎町税条例の一部改正

個人町民税所得割額等の減税など

議案第35号

出雲崎町国民健康保険税条例の一部改正

課税限度額及び保険税軽減対象世帯の所得判定基準の見直し

議案第36号

出雲崎町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

固定資産税の課税にかかる期間の延長など

27	23	22	17	11	10	7	3	28	25	24	21	20	11	7	6	3	28	25	24	21	16	11	5	
議会サロン(妻入り会館)	町村議会議員研修会(新潟市)	第7回全員協議会	議会報特別委員会	総務文教常任委員会	議会報特別委員会	議会モニター意見交換会	粟島浦村視察	第6回全員協議会	議会運営委員会	6月定例会最終日	↓詳細はp6、11	↓詳細はp4、5	↓詳細はp4、5	6月定例会初日	町村議会議長会臨時総会(新潟市)	↓詳細はp2、3	6月臨時会	議会サロン(陽だまり)	↓詳細はp15	↓詳細はp12、13	↓詳細はp12、13	↓詳細はp12、13	↓詳細はp12、13	↓詳細はp12、13

議会のつどい

(主なもの)
(令和6年5月～7月)

可決・承認した補正予算

会計	補正額	補正後の予算額
令和6年度一般会計(第2号)【専決】	420万円	36億4,036万円
令和6年度一般会計(第3号)	2,535万円	36億6,571万円
令和6年度一般会計(第4号)	3,598万円	37億170万円
特別会計	国民健康保険事業(第1号)	5億135万円
	後期高齢者医療(第2号)	7,371万円
	住宅用地造成事業(第1号)	1,054万円

一般会計補正予算(第2号) 専決

主な歳入	主な歳出
・農林水産業費分担金 …… 42万円 ・災害復旧費県補助金 …… 195万円 ・繰越金 …… 183万円	・農業用施設災害復旧費 (上野山地区の農業用パイプライン取換) … 420万円

一般会計補正予算(第3号)

主な歳入	主な歳出
・社会保障・税番号制度システム 整備費補助金 …… 261万円 ・ふるさと出雲崎応援事業費繰入追加 … 99万円 ・令和5年度物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金 …… 938万円 ・コミュニティ助成事業交付金 (乙茂地区除雪機等購入) …… 250万円	・町プロモーションビデオ制作委託料 … 30万円 ・一般コミュニティ助成事業補助金 …… 250万円 ・手話通訳支援者等報償 …… 19万円 ・町訪問介護事業開設準備費助成金 …… 200万円 ・多世代交流館屋外遊具整備工事追加 及び給水管布設工事 … 215万円 ・がんばる街なみ支援助成金追加(1件) … 100万円 ・施設修繕料(藤巻消防センター)追加 … 50万円

一般会計補正予算(第4号)

主な歳入	主な歳出
・物価高騰対応重点支援地方創生 臨時交付金追加 …… 1,290万円 ・前年度繰越金 …… 2,307万円	・物価高騰対応重点支援給付金事業費 … 3,567万円

可決された条例制定

発委第2号

出雲崎町議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定

出雲崎町議員が町からの状況を公表することにより、請負の状況の透明性を確保し議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図るもの

可決された条例・会議規則の一部改正(主なもの)

議案第43号

出雲崎町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

発委第3号

出雲崎町議会会議規則の一部を改正する規則制定

会議に係る手続のオンライン化に対応するもの

ここが聞きたい!!

補正予算 質疑

主なものから抜粋して掲載しています

マイナンバーカードと
保険証の一体化に伴う
周知広報等事業費補助金

21.7万円

高桑議員 マイナンバーカードを
持たない町民がいるが、町はど
のように周知広報していくか。

保健福祉課長 本年12月2日で
健康保険被保険者証の発行はな
くなるが、経過措置として8月
1日から一年間は現行の被保険
者証の使用が可能である。それ
以降は資格証を発行して医療機
関を受診できる。広報いずもざ
き等で周知するとともに、新し
い被保険者証の更新時にその旨
をチラシで送付する予定である。

多世代交流館ホームページ
リニューアル制作業務委託料

12.6万円

高桑議員 どのようなリニュー
アル内容か。

ことも未来室長 きらりホーム
ページのカレンダーからイベン
トを予約できる、またスライド
アニメーションから希望のペー
ジにとべるように改定をした。

多世代交流館屋外遊具
整備工事追加

116万円

高橋議員 該当箇所はどこか。

ことも未来室長 安全対策強化の
ために内容を一部変更したい。
柵を高くし、水盤の設置に加え、
安全ネットと手すりを追加して
いる。



町家展示施設五郎兵衛
シロアリ防除費

11.5万円

高橋議員 建物全体を見直す必
要があるのではないか。

教育課長 既に行なった茶の間
床修繕の際に見えられた。妻入
りの町並みの
重要な拠点施
設であり、今
後も丁寧にみ
ていく。



CADシステム

購入費

22万円

高桑議員 どのように使用する
ものか。

教育課長 教育課所管の工事発
注の図面については、既存のC
ADデータがあることから建設
課のものを借用していた。
庁舎が離れており、学校の長
期休暇中等でタイムリーに使用
するために購入する。通学路の
データ化、危険箇所把握、ス
クールバス路線図面作成等に使
用する。

工事請負契約の締結

議案第41号

■ 大門町営住宅建替（その1）工事

契約金額 / 7,920 万円 契約の相手方 / 有限会社 長谷川材木店

議案第42号

■ 大門町営住宅建替（その2）工事

契約金額 / 4,499 万円 契約の相手方 / 有限会社 高坂工務店

陳情

陳情第3号

「最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書」
の採択を求める陳情

審査
結果

不採択

1 こばやしれいこ
小林玲子 議員



質問項目

1. 駅前商店街の活性化について
2. 災害時の避難対応について

[詳細は7ページ](#)

2 たかはしそくえん
高橋速円 議員



質問項目

1. 地域医療の確保について

[詳細は8ページ](#)



3 なかだたかのぶ
中田孝信 議員



質問項目

1. 町内から大学等へ通学する学生への通学費用補助について

[詳細は9ページ](#)

4 たかくわよしこ
高桑佳子 議員



質問項目

1. 地域おこし協力隊員の活動について

[詳細は10ページ](#)

5 しまあすか
島明日香 議員



質問項目

1. 当町のユニバーサルツーリズムについて

[詳細は11ページ](#)

※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

出雲崎町議会
YouTubeチャンネル

6月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます➡





小林 玲子 議員

出雲崎駅前に活気を

町長

行政主体では難しい。地域住民と一緒に盛り上げていきたい

出雲崎駅前の商店街の活性化について

小林 以前の出雲崎駅前には、商店や飲食店なども多く、にぎわいもあった。しかし、現在は過疎化の影響や過去の地震の影響などもあり、空き店舗や空き地が多く見られるようになった。当町の海岸地区では、町の支援金を活用し、定期的な天領の里などでのイベントの開催や、新しい飲食店なども増え、にぎわいを見せているが、今後の出雲崎駅前地区の活性化について、町長の考えを伺う。

町長 今まで一般質問の中で何度か質問のやり取りがあつたが、駅前商店街を中心としたイベントの開催は行政主体では難しい。まずは出雲崎駅前を衰退させないために、出雲崎高校、JR越後線の存続、「ホッと情報館だまり」の活用を中心に考えながら、地域の住民が中心になって補助金等を活用しイベント等の開催ができるように町とし

ても協力をしたい。

出雲崎駅の活用について

小林 過去にも出雲崎駅の活用について質問があつたが、その後どのようなに進められているのか。

町長 検討をした結果、町として活用することは考えていない。「ホッと情報館だまり」の有効活用を優先的に検討したい。

「ホッと情報館だまり」の活用について

小林 高校生の帰宅時の電車やバスを待つ時間を過ごす場所として「ホッと情報館だまり」を利用されているが、2階スペースを開放することで高校生を中心とした有意義な活用ができるのではないかと。

町長 2階スペースでは展示などの企画展を開催しているが高校生等が電車等

の待ち時間や夏休み期間等で利用したいと申し出があれば柔軟な対応で運用している。

災害時の避難対応について

災害時の避難対応について

町長

より実践に活かせる内容に

町長 令和5年度には備蓄品の補充、携帯用の充電器の配備、避難路照明3基の設置が完了し、防災行政無線の放送内容の確認を再度行っている。令和6年5月に海岸地区の指定緊急避難場所及び避難路の現地確認を実施した。問題点等の洗い出しを行い、指定緊急避難場所や避難経路などの検討を進めている。

小林 出雲崎町全体での防災訓練等の検討はしているのか。

町長 本年度は町の総合防災訓練を8月20日、津波避難訓練を10月16日に実施する予定である。また、県の原子力防災訓練による住民避難訓練を1月25日に実施予定である。津波避難訓練の実施計画の詳細については、現在、検討中だが、能登半島地震での避難状況における課題等を踏まえて、より実践に生かせる内容にしたいと考えている。

小林 今年1月1日に能登半島地震が発生し、当町も津波警報が発令され、避難所等に避難された方も大勢いられた。今後の避難対策についてどのように進んでいるか。





高橋 速円 議員

このままでは無医の町になってしまう！ どうする

町長

医療体制検討委員会を 発足させた

この数年で町の
医療環境が一変した

高橋 今、町では一内科
医院のみになった。これを
行政はどう受け止めている
か。

実態に即した
医療体制を構築する

町長 将来的に無医地区
になる可能性が高いと認識
している。実態に即した中
長期的医療体制構築が急務
だ。

五月に医療体制検討委員
会を発足させた。町民の受
診機関の把握、専門職確保、
医療経営、近隣医療機関と
の連携、近隣機関へのアク
セスなどを検討している。

ITやリモート活用への
環境は整っているはず
診療所を
設置できないか！

高橋 レセプトへの対応
がいままで懸案事項として
あったと認識している。し
かしその障害は取り除かれ
たはず。
診療所開設に舵を切るべ
きだ。

まず一番適したものが
なにか検討する

町長 出雲崎は過疎では
あるが僻地ではない。いろ
いろな観点から一番適した
体制を構築したい。



やまうちかずとよ 戦国武将 山内一豊の妻の 美談（出世の馬揃え）に倣え！

町長

最も適切な医療体制を構築する

地域の幸福度を
高めるべきだ
財政出動も検討する
必要がある

高橋 戦国武将・山内一
豊の妻・千代は夫が武士と
してここ一番の鼎の軽重を
問われた時に鏡の裏から金
三枚を出し、夫の出世の
取っ掛かりをつくった。「出
世の馬揃え」という美談に
なっている。

これに倣ってこの際財政
出動を検討してはいかが
か。
町民の幸福度を高め、地
域の幸福度を高めるべき
だ。
財政出動すべきだ。

町民の行政に対する信頼
度が全く変わると思う。

最も適切な
医療体制を構築する

町長 このまま無医地区
になることを了としてはい
ない。地域医療は全国的な
問題だ。最も適切な医療体
制を構築して参りたい。



中田 孝信 議員

町内から大学等へ通学する学生への通学費用補助について

町長

- ①先進地を参考にしながら調査を進めていきたい
- ②自家用車で通学する学生への燃料費補助は考えていない

通学費用補助の拡充について

中田 高校生までを対象としている通学費用の補助を大学・専修学校等へ通う学生にも拡充することは可能か。

町長 将来の出雲崎町を担う人材育成のため、町内に居住し、町外の大学、大学院、専修学校等に通学する方への拡充について、先進地を参考にしながら調査を進めていく。

調査の狙いとしては、町の進学を転機とした転出抑制や当該世帯の費用負担などの軽減、または公共交通機関の利用促進など、若者が町内で生活し、住民や地域社会と関わる機会が確保できるよう、より町を活性化できるように多様な面から目的に合致した持続可能な制度設計になるように考えている。

自家用車で通う学生への燃料費補助券について

中田 自家用車で自宅から大学・専修学校等へ通う学生に対して燃料費の補助を行うことは可能か。試算として高校を卒業し進学する生徒の半数（13人と想定）が自家用車で通ったとして、全員に毎月1万円を補助した場合には156万円程度、福祉タクシー同等の毎年3万円とした場合には39万円、すでに通っている学生まで拡充した場合には2.5倍程度になると見込んでいるが、導入は可能か。

町長 燃料費の新制度については、基準というものの判断が難しく、燃料費の助成については現段階では考えていない。公共の交通機関の維持、確保も町としては大切なことだと思っているので、自家用車で通うよりは公共交通機関を使う、定期代等に係る補助、あるいは奨学金のような形で支援をしていきたい。

対象者数を13名とした試算の方法

令和5年度卒 町内在住高校生数	30名 令和3年度 出雲崎中学校卒業生基準
大学・専修学校等 進学率	82.1% 令和5年度 新潟県教育委員会 大学等進学状況調査
大学生の一人暮らし率	50～70% 新潟大学、新潟産業大学等 発表資料より
$30 \times 0.821 \times 0.5 = 12.315$ 以上の試算により 13名程度と想定	

	対象人数 13人 (R5年 高校卒業生基準)	対象人数 33人 (想定される最大対象者数)
一人あたり補助額	月 1万円 (年 12万円)	
年間必要予算	156万円	396万円
一人あたり補助額	年 3万円	
年間必要予算	39万円	99万円

燃料費補助券の試算(中田孝信作成)

地域おこし協力隊員の活動について



高桑 佳子 議員

町長

体制を整えふさわしい人材を確保していきたい

現在の状況と今後の予定は

高桑 出雲崎町では現在2名の地域おこし協力隊員が活動しており、新しく1名が着任すると聞いています。全国で7,200名の隊員が活動しており、総務省は令和8年度までに一万余まで増やすとする目標を掲げている。

国からの財政措置もあるこの制度を有効に活用して、地域活性化に繋げたい。年に一度、報告会があるが、協力隊員の細かい動きや計画などが分かりにくい部分もある。動きがあつたなどには広報されるとありがたい。

町長 毎年3月に報告会を開催している。

令和2年7月活動開始の石坂隊員は、出雲崎町と関わる人を増やすことをテーマに「蔵と書」を企画、オープンして県内外から多くのファンが訪れている。今後は活動をまとめた本の作成に取り組むこととしている。令和5年12月からの北谷

隊員は行政では難しいサービス等を提供する「町のよろずや」をめざしており、新津邸を拠点にふるさと納税の促進、町の情報発信、空き家バンクの充実に取り組む。

なお、農業法人の設立等、農業関連をサポートする隊員については7月に募集をする予定である。隊員の活動がより見えるように検討していきたい。

県や他町村との連携、協力は

高桑 令和6年3月に全県の地域おこし協力隊関係者をサポートするために新潟県地域おこし協力隊サポートネットワークが設立された。他町村との協力やサポート体制はどうか。

サポート体制を強化し隊員同士の交流を図る

町長 サポートネットワークメンバーでもある、にいがたイナカレッジに委託して、地域との関係性づくりや活動の進め方を相談するミーティングを定期的に設けている。昨年度か



新津邸での活動（北谷隊員）

ら、長岡市、小千谷市、見附市とで情報交換の場を持ち、隊員同士の交流を図っている。

国や県が後押しをする今が好機ではないか

高桑 各自自治体で温度差があると感じており、様々な成功例があるが、そこに惑わされることなく、出雲崎町が協力隊員に何を求め、どのような活動を期待していくかだと考える。自主財源確保のため、ふるさと納税に尽力してくれる専属の隊員がいても良い。国、県が後押しをしている今を捉えて、地域おこし協力隊員に地域の活性化の一翼を担っていただける体制を、町として取って欲しい。

体制を整えて検討する

町長 ふるさと納税については、5月にプロジェクトチームを立ち上げ、北谷隊員が加わっている。新たな返礼品の掘り起こしや寄附方法など検討を進めていく。

農業法人設立に向けた隊員の募集はこれからだが、出雲崎の農業を守るためにふさわしい人材を確保したい。

隊員の活動にほぼ100%充当できる財政的な措置は受けられるが、迎えるとなると住居や職員などの受け入れ側の体制も考えていかなくてはならない。また、何をしてもらいたいかを掲げる事が大事だと思う。基本的にはもう少し募集しても良いと考えている。



「蔵と書」の活動（石坂隊員）



島 明日香 議員

誰もが誰にでも 優しい町づくりを

町長

意識を高めて バリアのない社会を広める

当町の ユニバーサルツーリズム

島 年齢や障がいのあるに関わらず、誰もが気兼ねなく旅行が楽しめるよう、町として受け入れ態勢を整えたり、情報発信を積極的におこなない、当町の観光に対する付加価値を高め、いく必要があるのではないか。

対応施設が少ないのが 現状

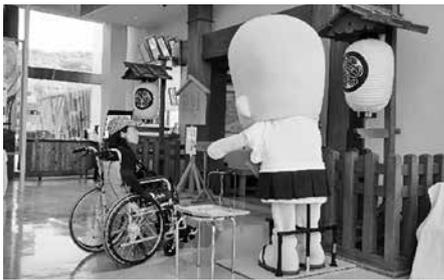
町長 観光施設や公共施設で15ほどあるが、障がい者用トイレや授乳室などほとんど整備がされていないため、発信できる情報が少ない。情報の開示方法を改善することに問題はないが、設備を整えることが優先と考えている。

町づくり条例の制定を

島 令和6年4月1日より、障がい者差別解消法の改正により、合理的配慮の提供が民間事業者にも義務化された。これを土台にした町づくり条例の制定について、町長の考えは。

第4次障害者計画を推進

町長 より実効性の高い計画を着実に進めることを基本とするため、条例制定については考えていない。しかし、当初予算及び6月補正予算にも計上した通り、ウェブのバリアフリー化、手話通訳の支援者等の派遣事業を実施、職員や議員に向けた勉強会も検討しているところである。これから制度の周知を行い、ユニバーサルツーリズムにつなげていきたい。



天領の里時代館
実際に車いすに乗って調査！

務化された。これを土台にした町づくり条例の制定について、町長の考えは。

当事者目線の 情報の開示を

島 現状、当町のバリアフリー情報は「にいがたバリアフリーガイドマップ」でしか確認できない。町や観光協会のホームページなどにもリンクを貼り付けてほしい。そして、情報を提供、更新する際は、当事者目線での情報を開示するように心がけてほしい。

リンク貼り付けは可能

町長 システム上それは可能である。バリアフリーガイドマップの調査票提出は、働きかけはできるが、難しいのが現状であろう。



陽だまり
車いすに乗った方にとって、カウンターの高さは？



天領の里

車いすに乗った方にとって、カウンターの高さは？

国の予算、 積極的に獲得を

島 令和6年度の観光庁の予算概要のなかで、ユニバーサルツーリズム促進事業として5,000万円の予算措置が要求されている。バリアフリー情報の精度向上と旅行者への情報提供の充実などが主な内容である。全国的にユニバーサルツーリズム事業への関心が高まっているなか、活用できる予算を獲得しているか。

今のところ獲得していない

町長 全国の自治体を見ると、合理的配慮の提供を支援するために、例えば、折りたたみスロープの備品、購入費補助、チラシの音訳、点字メニューや筆談ボードなどを用意するために、補助を行う自治体が多くなってきている。これらが、国の事業メニューに該当するのであれば、制度を有効に活用し受け入れ態勢を整えていきたい。

全員協議会 4〜6月開催分

高齢者が安心して

生活できるための

緊急通報体制

加藤議員 固定電話のない世帯には、緊急通報装置が設置できない。対応方法と、さらなる進化について伺う。

保健福祉課長

緊急通報装置は、令和6年3月末時点で60世帯に設置している。民生児童委員や郵便局などの見守り訪問を実施しているほか、県の見守り協定により新聞配達業者等においても異変を察知した場合に町に連絡が入る体制になっているので、これを継続的に進める。

現在設置している業者は、今年度末に長期継続契約が満了となる。無線型のモバイル版緊急通報サービスの導入も検討しているが、携帯電話の電波を利用するためには、携帯不感エリアの仕様について検証が必要となっている。また、高齢化や価値観の多様化、プライバシー等の理由につき緊急時に駆けつける協力員の確保が難しくなっている。本町のような地域性に対し実績のある業者から、具体的な提案を出してもらいながらシステムの在り方を検討する。

「北國街道妻入り会館」

開館時間の変更

教育課長

指定管理者妻入りの会から申し出を受け、開館時間を、4月から9月も冬期間と同様の9時から17時までとする。17時以降の集客も少なく、営業に支障を与えることはないと思われるが、イベントや休日等集客が予想される際には開館時間を18時までとし、柔軟に対応をしていく。

高橋議員

お客様はいつ、どのように来るかわからない。QRコードですぐわかるような体制はできるか。

教育課長

妻入りの会との協議を重ねながら、可能な限り発信に遅れが無いようにする。

「25歳の集い」開催

教育課長

令和2年度成人式30名を対象に5月3日に、中央公民館講堂にて開催。新型コロナウイルス感染症がまん延し開催が叶わなかった年であり、本年度で25歳を迎え、社会に出て活躍をしている年頃である。式典自体は簡素だが、町の紹介映像等

を放映し施策説明をする。この集いは、本年のみの開催とする。



25歳の集いの様子

「二十歳の集い」開催時期

小林議員

例年8月16日に開催されているが、近隣市町村では5月3日に開催されている。真夏では振袖を着る機会もなく、艶やかな姿で町の新スポットを紹介してもらおうなど、県内外の友人にも出雲崎を知ってもらおう機会にもなる。開催時期を変更する予定はあるか。

教育課長

前日の花火大会の際に記念行事のお祝いの花火を打ち上げ、鑑賞し、翌日の式典参加、そして同窓会を開催するようになっている。成人年齢引き下げの際に、二十歳の集い対象者にアンケートを実施したところ、5月開催を希望されている方は16%と低い回答であった。引き続き慎重に検討を重ねる。

船祭り 船団パレード

高橋議員

知床の遊覧船事故を受け、海上運送法の一部が閣議決定され、遊漁船業法改正が議論されている。当町の船団パレードは、イベントの中核を担っているが、この度の改正で安全管理の強化を強いられることについて、現状把握および今後の見通しについて伺う。

産業観光課長

海上運送法を含む法案が改正され、お客様を乗せた運行にかかる安全基準が強化された。法定無線設備、海難発生時に位置情報を発信する非常用位置等発信装置、乗り移り時の落水危険性を軽減する改良型救命いかだ等の三つが新たに義務化された。船団パレードに使用する7隻中、遊漁船を除く5隻について安全基準が三つとも必要になると聞いている。船祭りの実施主体が船祭り協賛会であり、設備は個人の漁船のため、財源をどうするか等関係法令の詳細を確認しながら、協議の上進めたい。なお、法の運用開始は令和



特養やすらぎの里

移転新築に伴う

普通財産無償譲渡

及びスケジュール等

総務課長

施設を船橋地内のデイスカイビル紙ふうせんの隣接地に移転・新築する。それに伴い建設用地内等に点在する普通財産を法人に無償譲渡する。

保健福祉課長

地域の福祉拠点としての機能集約を図り、利用者の利便性向上と効果的な事業展開を目指すべく、建設移転の手續きを進めている。本年12月末を目途に設計業務を進め、建築工事については令和7年11月に着工し、令和9年1月竣工、同年5月に開園を目指し進めていると当該法人から聞いている。移転後の定員については、特養および短期入所、生活介護を合わせて100床。財源は、県単の高齢者施設整備補助金を充当し、残余は自己資金及び福祉医療機構からの借り入れを予定しているとのこと。

中野議員

現在、柏崎地域7市町村からの入所を受け入れてい

全員協議会は議案の審査又は議会の運営に関し、協議または調整を行うための場です。行政内容あるいは、提出議案について理解を深める場にもなっています。主なものから抜粋して掲載しています。

るが、移転後の本町の受け入れ人数は何人程度か。

保健福祉課長

現在87名が入所されており、その内本町の入所者が19名と聞いている。第9期の介護保険事業計画では最大25名の枠組みは担保してあるが、今後もそれを維持できるか法人と検討する。ただ、介護保険事業制度の中では在宅介護が基本であるため、枠組みを担保しつつ、両法人と相談をしていきながら決定していきたい。

社会福祉法人 寿多摩院 「訪問介護ステーション ハピネス」の開設

保健福祉課長

本年6月をもって、町社会福祉協議会の訪問介護事業が廃止になることを受け、町内の当該法人が7月から新たに開設する。引き続き町内において訪問介護を提供する環境を維持できる見込みとなった。そのため、町が開設準備経費を補助することで、利用者に不便をかけることなくスムーズに事業開始ができるよう支援していく。補助対象経費は、システム導入費及びヘルパー車両購入費、事業所として使用する建物の修繕費、事務用備品等によるものである。法人の資産事業費は約420万円程度であり、町は400万円を上限に2分の1の補助をおこなう。

島議員

人員不足により訪問

介護事業が廃止となったが、新事業所は余裕をもって人員確保ができていくのか。

保健福祉課長

職員の配置基準は当然クリアしていくが、利用者が増えていく想定で、必要最小限の職員でスタートを切りたい。今後利用者も利用者の状況を見極めながら、職員の採用を徐々に進めていく。



訪問介護ステーションハピネス

第6弾プレミアム商品券 追加販売分の残数取り

産業観光課長

追加販売は、本来679冊から無料交付対象者に配布をした105冊を差し引いた574冊とすべきであった。残数の再確認を怠ったことに気づく前に、当選番号をホームページ上で公表し、抽選券を発送した。その結果、追加販売の不足分やかかる手数料、印刷代として116万円の予算を追加した。今後は複数人でのチェックをはじめ、実数との照合を確実におこない、余裕のある工程の確認を徹底していく。

町長 町民各位にご迷惑をおかけしたことを、私からもお詫び申し上げる。これを機に、町民の皆さまから徴収している税や水道料金等、再度点検をして誤りのないよう努めていく。

宮下議員

若い町長だからといって職員はたるんでいるのではないかと。各課長や関係者の皆さんは尽力し、今後の対応を誤りなく進めてほしい。

クラウド型 校務支援システムの導入

教育課長

校務支援システムとは、学校で教員が扱う様々なデータを電子化して集約するシステムである。業務系の機能として、成績、出欠、進路管理、保健系では、健康診断表、体力テスト、感染症などの発生情報管理、学籍系では、学籍管理、指導要録、その他学校事務に関するものがある。新潟県がリーダーシップをとり、県内統一のシステムを導入することとなった。教員の働き方改革に対応し、一人ひとりの児童・生徒に向き合う時間を確保できるようにする。また、別教室や自宅で授業を受ける等よりその子に合った学習や授業が可能となる。令和6年度にシステムを構築し、7年度から運用を目指す。

島議員

先生方の業務負担軽減、児童・生徒に向き合う時間が増えることは嬉しく思う。し

かし、個人情報流出が後を絶たない昨今、万が一の際の対応策はどのようになっていくのか。

教育課長

文部科学省から、教育データを扱う際の留意事項の通知を受けている。それらも合わせて、個人情報の保護等について適正な管理をする。

越後出雲崎 天領の里 指定管理者 募集スケジュール等

産業観光課長

現在の指定管理者はシダックス大新東で、今年度末に指定管理期間が終了となるため、新たな指定管理者を募集する。この度募集要件を見直し、能力と意欲のある事業者が得意分野を発揮し、地域産業の振興を図るための幅広い提案をいただきたいと考える。

【スケジュール(予定)】令和6年7月22日に募集要項の説明、8月下旬に申請書類の提出期限とする。9月中旬に選定委員会を行い、10月中旬の議会で議決を得られたら指定管理者の指定となる。
【申請者要件】①県内に事業所を有する要件の撤廃②共同事業体による申請の受付③類似施設の経営実績を有する要件の撤廃【指定管理者の負担軽減】①町への納付金割合を、課税売上高の2.5%以上を改め1.0%以上とする②修繕費を、1件50万円以上を改め20万円以上とする。

【評価項目の追加】①ふるさと納税への関与②夕日の活用③類似施設の経営実績(加点項目)

高桑議員

要項をオープンにする時期はいつ頃か。

石川議員

類似施設の経営実績については、撤廃するのか加点されるのか、考え方に矛盾があるのではないかと。また、ふるさと納税への関与は、申請者要件に加えるべきではないか。

高橋議員

事業者已全部任せるのではなく、町として最低限の介入が必要ではないか。また、納付金の割合を1.0%以上と決めず、もっと上げてほしいのではないか。

産業観光課長

7月22日以降でできるだけ早く要項を開示し、厳しい期間になるが、多くの事業者に応募してもらいたい。

類似施設の経営実績があるのは強みであり、加点の対象にすべきである。矛盾している認識はない。経験知識等で商品の提案をもらえることは貴重と考えられているため、ふるさと納税への関与を申請者要件に加えるか検討する。また、一つの管理者に全て任せると、納付金割合について、総務課とも話し合いを重ねていく。



天領の里

7/9

議員×議会モニター | 意見交換会



モニターの皆さんからのご意見

一般質問について

- ・一般質問の内容をもっと早く知りたい。
- ・一般質問した後、その内容の経過や結果について知りたい。
- ・傍聴に行くと、町政を身近に感じられる。

全員協議会について

- ・モニターさんからは特に意見はなく、議長より全員協議会の内容説明があり、更に宮下議員より補足説明があった。

皆様のご意見を今後活かしてまいります。貴重なご意見ありがとうございました。募集について、下記内容をご確認ください。皆様に関心を持っていただけたら幸いです。

議会中継について

- ・出雲崎町議会（出雲崎町）をPRするのに良いと思う。
- ・オンライン中継については継続してほしい。

議会全般について

- ・農業法人化について、成功している先進地又は失敗した事例など情報収集に努めていただき、町政に反映させてほしい。
- ・いろんな課題があるが、議会（員）が一致して取り組んでほしい。
- ・町の活性化に向け、具体的な方策を提案してほしい。

議会モニターを募集します

議会では、議会運営に関して町民の皆さんから提言・意見を広く聴取し、議会の活性化につなげていくため、議会モニターを募集します。

- 募集資格 満18歳以上の町民で、下記の要件をすべて満たす方とします。
 - (1)国または地方公共団体の職員ではない方
 - (2)町議会のしくみ及び、運営に関心があること
 - (3)町政及び地域社会の発展に関心があること
 - 任期 委嘱を受けた日から2年間（令和6年9月1日～令和8年8月31日）
 - 活動内容 次の職務を行うものとします。
 - (1)定例会において年1回以上は議会の傍聴を原則とする
 - (2)議長が依頼した町議会の運営に関する事項に回答する
 - (3)町議会議員と年1回以上、意見交換を行う
 - (4)その他、議長が必要と認めたこと
 - 謝礼 支給しません。
 - 募集人数 町議会モニターの定数は10人以内とし、公募します。応募多数の場合は、年齢構成などを考慮して決定します。
 - 申込期限 令和6年8月19日(月)までに議会事務局へご連絡ください。
- 【お問い合わせ】 議会事務局（電話：78-3112 / FAX：41-7322）

社会産業常任委員会 視察・調査報告

令和6年5月24日午前11時から小木ノ城休憩所にて、内藤産業観光課長及び主幹と、本年4月より指定管理者である非営利活動法人ねつとわくくさぶらいの小木ノ城休憩所担当者6名と現地調査、意見交換をおこなった。



管理上の不安を取り除く対策も含め、ライブカメラですばらしい眺めを常に見てもらいたい。また、町の観光パンフレット等でも小木ノ城の魅力を発信してほしい、本丸跡地である350坪分は個人の所有になっているため町で購入、使用されていない釜土の撤去を検討してほしいなどの要望があった。

小木ノ城保存会の協力も得ながら、歴史ある自然にあふれた小木ノ城を守りたい一心で活動をしている。町のことも達にも小木ノ城を身近に感じてもらい、今後またたくさんの方に訪れてもらえるよう引き続き様々なサービスを提供しながら活動を継続していくと、取り組みへの熱意が感じられた。

町は、要望事項の実現に向けて具体的な検討に入っており、引き続き活動を継続していただけるようサポートしていくことに全委員が同意した。

社会産業常任委員長

島 明日香

議員表彰

「住みやすい町」実現を

このたび県町村議会議長会より表彰いただきました。今後も町民の皆さまの代弁者として、みなさまと同じ目線で考え、行動し、皆さまの思いを町等に要望して、実現するために努力したいと思います。出雲崎町を「住みやすい町」へと実現させるために町民の皆さまと一緒に進みます。皆さまのご指導・ご協力をお願いいたします。



三輪 正

このたび10年表彰をいただきました

これまで支えていただいた町民の皆様、行政の皆様へ感謝申し上げます。これからも初心を忘れず、「住み良い活力に満ちた町づくり」を目指してまいりますので皆様のご指導よろしく申し上げます。



加藤 修三



高桑 佳子

これまでの経験を活かして

この10年間で多くの貴重な経験をさせていただきました。私を育てていただいた地域の皆さん、日頃から支えていただいている皆さんに心から感謝申し上げます。10年の経験を活かして今だからできることを考え、これからも精進してまいります。

議会サロン 今後の予定

開催日	会場	時間	担当議員	
8月24日(土)	ホッと情報館 陽だまり	午前10時 ～正午	加藤 修三	石川 豊
10月26日(土)	妻入り会館		中野 勝正	宮下 孝幸

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。



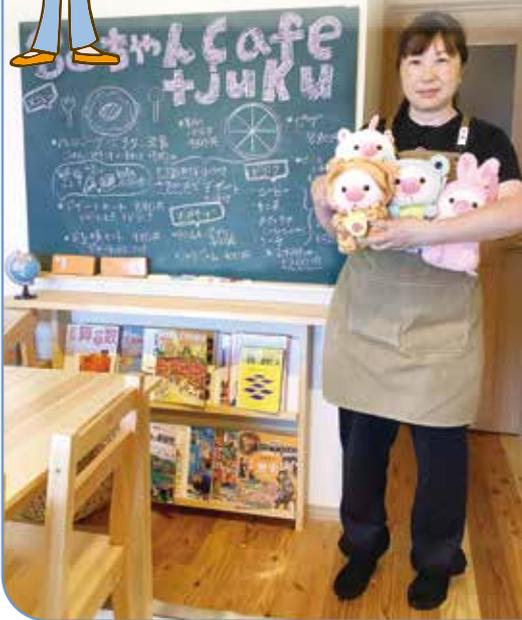
※ 9月の議会サロンは9月定例会があるため、開催しません。

みんなの声

ブーカフェ
Booちゃん Cafe
ジュク
+juku (井鼻)

やまざきみちこ
山崎道子さん

インタビュー
しました!



お店の名前の由来は？

ヨーロッパに旅行したときに、豚と四葉のクローバーが幸運のアイテムとして各地にあったので、この名前に決めました。

看板やポイントカードにもイラストが入っています。



お店のご紹介をお願いします

長年塾の講師をしていた経験を活かし、平日の16時から、小・中学生には全教科、高校生には英語と数学を教えています。秋頃からは、高校受験対策として日曜特訓も開きたいと考えています。

塾講師は、私の天職と思えるくらいやりがいを感じていて、町内や近隣市町村からも通ってもらえるよう、今後も塾生を増やしたいです。

カフェは、海沿いを通る人たちに立ち寄りてもらえたらと思い開きました。想像していたより町内の方々が来て下さり、お店や塾のことを広めてくださっています。町の人の愛情を感じながら楽しく過ごしています。

町に望むことはありますか？

出雲崎町は、私の地元です。先日、久しぶりに出雲崎大祭を見て感動しました。参加していた子どもたちにピザを提供し、とても喜んでいただいたと同時に、祭りを支える裏方の労力や少子高齢化による影響に、私にもっとできることはないか考えさせられました。神輿の担ぎ手だけでなく、裏方要員も含め、町全体で祭りを支え盛り上げる方法はないでしょうか。



また、町が発行するプレミアム商品券は、町内で経済が循環するのでこれからも継続してほしいです。使用できる店舗は、文字だけじゃなくマップやイラストを入れると見やすくなると思います。観光客をもっと呼び込むために、町の飲食業のアピールを精力的に取り組んでいただき、町と店舗がwin-winになるとみんながハッピーになれると思います。

表紙の小話

さあ、海開き

7月14日、井鼻海水浴場で、海開きの行事が行なわれました。当日はまだ梅雨のさなかなの曇り空、恒例のサザエのつかみ取りは小雨の降るなかでしたが、それを吹き飛ばすかのよう な歓声と子どもたちの笑顔がはじけていました。

今年はどうな夏になるのでしょうか。異常気象で地球沸騰とまで言われている昨今です。暑くて残暑も厳しいのではと恐ろしくなります。稲刈りも早そうですね。

さあ、私たちは暑さに負けずに、体調管理に気をつけ、工夫してこの夏を乗り切りましょう。

(高桑佳子)



6月臨時会において、中野議員の議長就任をはじめ、各委員の人事が決まりました。

議会報特別委員会は、全員が再任されました。これからもご愛読よろしくお願いたします。6月定例会開会前に3名の議員表彰があり、その功績に敬意を表するところであります。

また、本会議では補正予算条例改正等16議案の採決を行い、5人の議員による一般質問では、町執行部の認識を問う質すなど6日間の会期日程を終了しました。詳細は紙面をご覧ください。最終日終了後引き続き、6月の全員協議会を開催して、「越後出雲崎天領の里」指定管理者募集概要について、説明並びに意見交換を行いました。

年4回開かれる定例会が終了しますと、その都度「議会だより」発行に向け、議会報特別委員の皆さんが紙面の割り付けを分担して作成していきます。今回は、6月定例会を中心に編集後記を記しました。

(石川 豊)

議会報特別委員会

- 委員長 石川 豊
- 副委員長 高桑 佳子
- 委員 島明日香
- 委員 小林 玲子
- 委員 中田 孝信

編集後記